

医療用麻薬

北海道中央労災病院

薬剤部 山田雄二

医療用麻薬って何？

麻薬でしょ？

いやちょっとちがう..

いやいや、全く違うんです

「医療用麻薬」と不正麻薬との違い

「医療用麻薬」

麻薬及び向精神薬取締法により、医療用に使用が許可されている麻薬。
(医薬品の基準に従い、国家の審査を受け、その有効性および安全性が確認されて
医薬品として製造・販売が承認されている医薬品)

その使用や管理は法令により厳格に規定されていて、その取り扱いには十分な知識と注意が必要です。

不正麻薬・覚せい剤など

麻薬及び向精神薬取締法により、使用や所持、譲渡、譲受、製造、輸出、輸入などが禁止されています。

闇で販売され、一時的な快楽のため、不正に使用されることがある。

「医療用麻薬」

モルヒネ、オキシコドン、フェンタニル、タペンタドール、メサドンなどの
オピオイド

医療用麻薬は私たちにとって必要な薬。医師の指導のもとで正しく使いま
しょう。

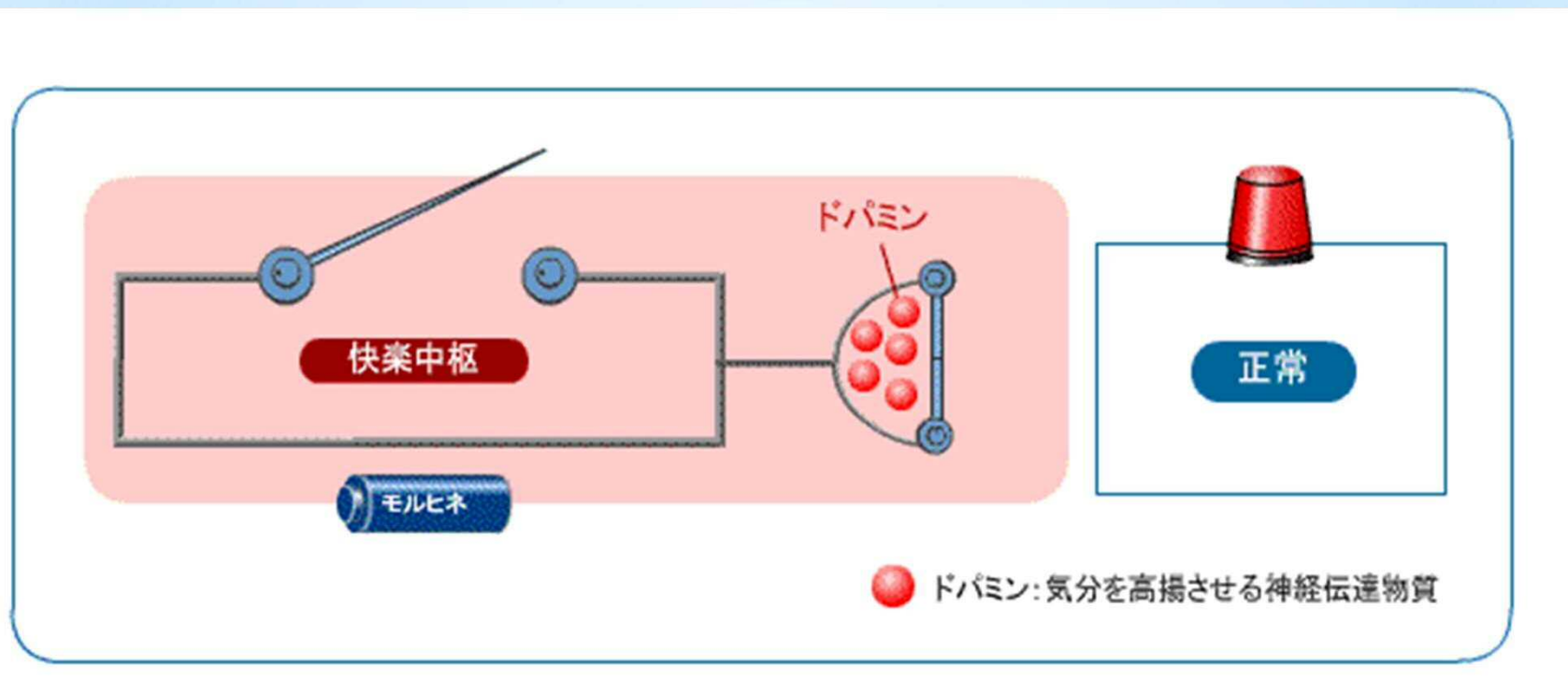
不正麻薬・覚せい剤など

ヘロイン・コカイン・MDMA・LSD・覚せい剤、大麻など

不正薬物を使用しては絶対にダメ！

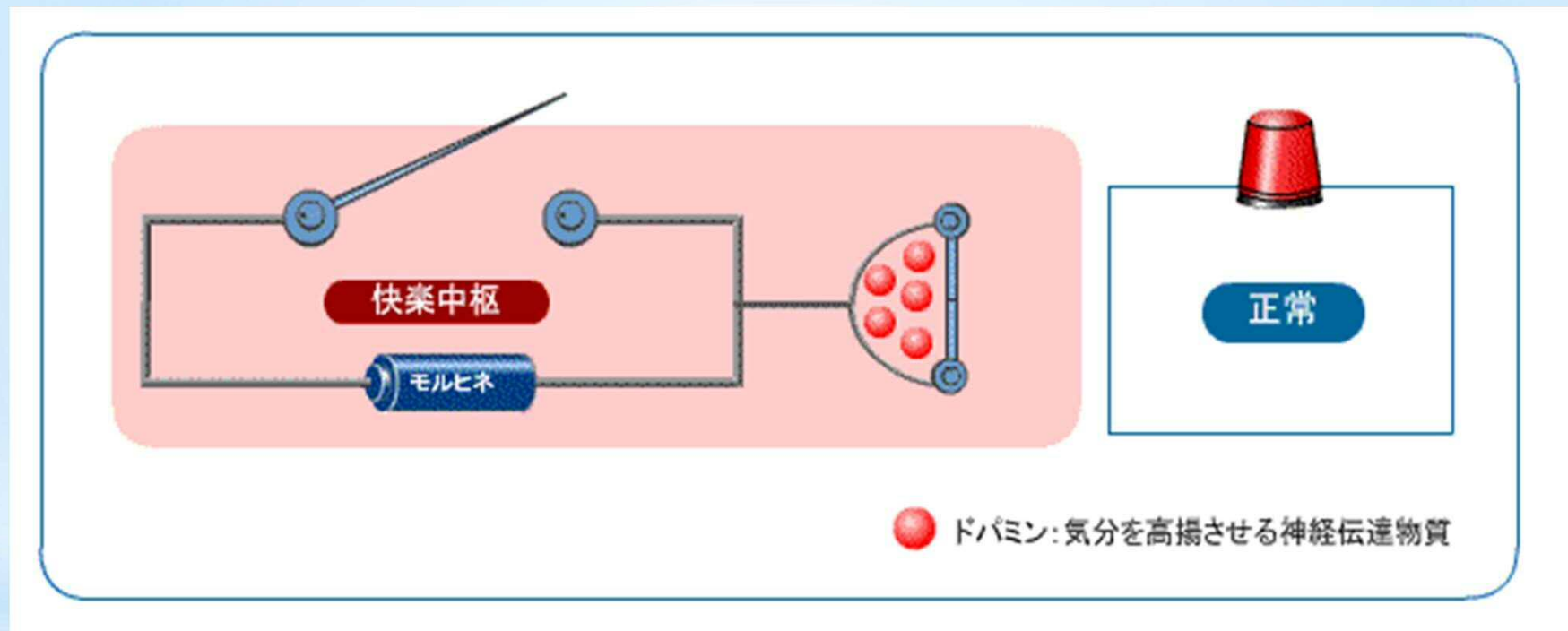
この違いを知ることが大事です

モルヒネを投与したときの脳内のメカニズム (痛みがない場合)



医療用麻薬は、**痛みのない人に使用してはいけません。他の人に譲ってはいけません。**痛みのない人が使用すると中毒になり、健康を害することがあります。医師の処方に基づかない使用は、**法律違反になります。**

モルヒネを投与したときの脳内のメカニズム (痛みがある場合)



医療用麻薬は、**痛みのない人に使用してはいけません。他の人に譲ってはいけません。**痛みのない人が使用すると中毒になり、健康を害することがあります。医師の処方に基づかない使用は、**法律違反になります。**

医療用でも麻薬を使えば麻薬の 中毒になるんじゃないの？

麻薬中毒・精神依存

自分で制御できずに薬を使用してしまったり、痛みがないにもかかわらず薬を使わずにいられないようになることが特徴。

医療用麻薬は医師のもとで、**痛み**の治療を目的に、適切に使用された場合、これらの依存症状が生じることは、ほとんどないと、これまでの研究で報告されています。

医療用麻薬は他のお薬と同様

正しく使用すれば

安心して使用できるお薬です

痛みのお話

痛みは我慢してはいけません

食欲が落ちる



栄養状態が悪くなったり
体力が落ちたりします

動けなくなる



寝たきりになって「褥瘡^{じょくそう}
(床ずれ)」になったり
食べ物をうまく飲み込めなく
なったりします

痛みが続くと・・・

眠れない



だるさや集中力が欠けたり、
不安になってせん妄(幻覚をみたり、
錯覚を起こしたりする
意識障害)が起きたりします

長く続くと



心臓の機能に影響が出たり
息苦しくなったりします

痛みの治療の種類

「直接的疼痛治療」

薬物治療

オピオイド鎮痛剤

NSAIDs 鎮痛補助剤

アセトアミノフェン ステロイド

ビスホスホネート

漢方

抗がん治療

放射線療法

姑息的手術

抗がん剤治療

リハビリテーション

理学療法 作業療法

物理療法

マッサージ

神経ブロック

緩和的整形外科手術

椎体形成術

侵襲的疼痛治療

鍼灸

代替療法

音楽療法

アロマセラピー

絵画療法

精神療法

グループ療法

リラクゼーション


精神療法

「疼痛の閾値を上げる治療」

痛みの様子を伝えましょう

時 期	痛みは1日中あるのか、どんなときに痛いのか、たいていはよくて、時々急に痛くなるのか、など。
場 所	どこが痛いのか、1ヵ所か広い範囲なのか、痛む場所はいつも同じなのか、など。
感じ方	鋭い痛みか鈍い痛みか、ビリビリ、ジンジン、ズキズキ、しびれた感じ、ヒリヒリ、キリキリ、締め付けられる感じ、など。
日常生活への影響	トイレやお風呂のときつらい、眠れない、食べられない、体が動かせなくて困る、座っているのもつらい、何も手に付かない、など。
痛みの程度	イメージできる最も強い痛みを「10点」、まったく痛みのない状態を「0点」とすると、今回の痛みは何点ぐらいか、など。
痛み止めの効果	効果が途中で切れる、全体に少し和らいだ、ほとんど効果を感じない、など。

痛みを伝えるには・・・



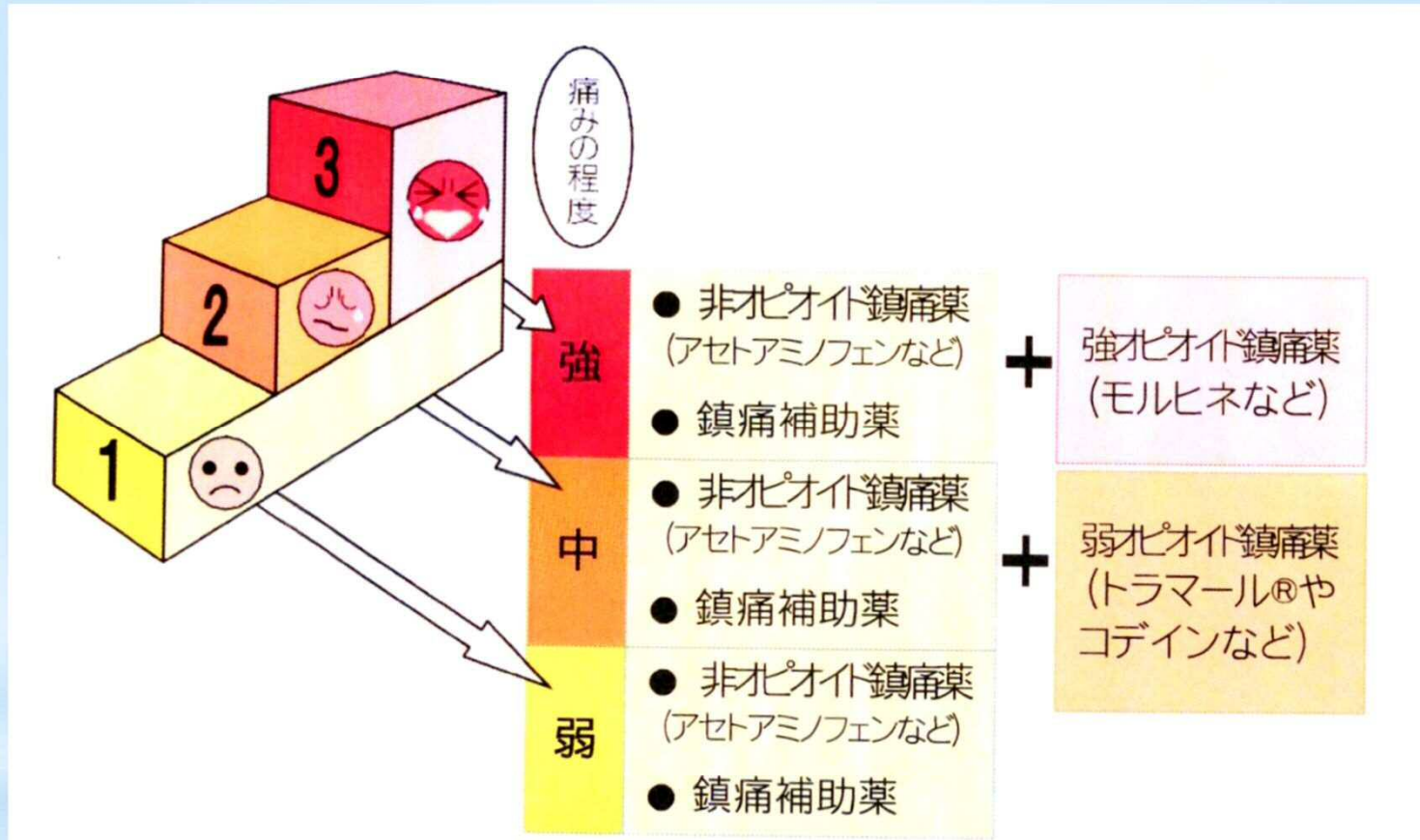
The diagram illustrates a pain scale from 0 to 10. At the top, four facial expressions represent different levels of pain: a smiling face (0), a neutral face (1-3), a face with a sweat drop (4-7), and a face with a large sweat drop and a red mouth (8-10). Below these are three columns: '弱' (Weak), '中' (Medium), and '強' (Strong). The '言葉で' (Words) row lists descriptive phrases for each level. The '数字で' (Numbers) row lists the corresponding numerical values from 0 to 10.

	弱	中	強
言葉で	・少し痛い ・わずかに残る痛み ・痛みが気になり、 すっきりしない	・かなり痛い ・なんとかがまんできる痛み ・がまんが続かないので 痛みをとってほしい	・非常に痛い ・耐えられない痛み ・どうしようもな く痛くてつらい
数字で	0	1 2 3	4 5 6 7 8 9 10

(「0」:全く痛みがない状態 ～ 「10」:想像できる最強の痛み)

言葉は、いろいろな表現があります。表に書いたものは一例です。
あなたの痛みをありのまま伝えて下さい。

「がんの痛み治療」は痛みの強さに応じて①～③のどの段階から始めてもよいことになっています。



世界保健機構(WHO)三段階除痛ラダー

※必ずしも1段階から順に使うのではなく、痛みの程度にあった段階からはじめます。

オピオイド鎮痛薬 「**医療用麻薬**」と同じ意味

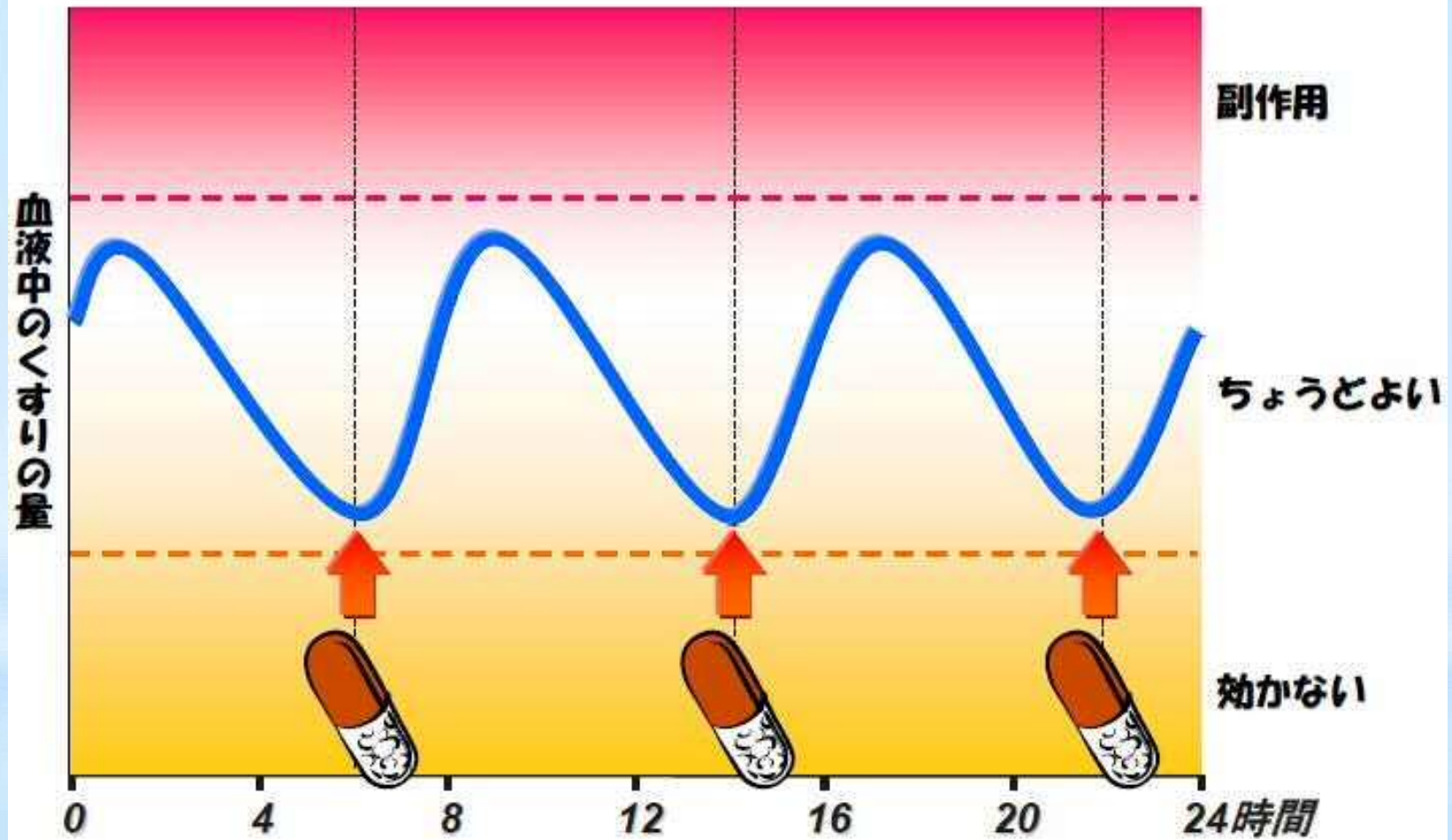
非オピオイド鎮痛薬 **消炎鎮痛薬**

鎮痛補助薬 痛み止めと一緒に使うと
痛みの治療に役立つもの

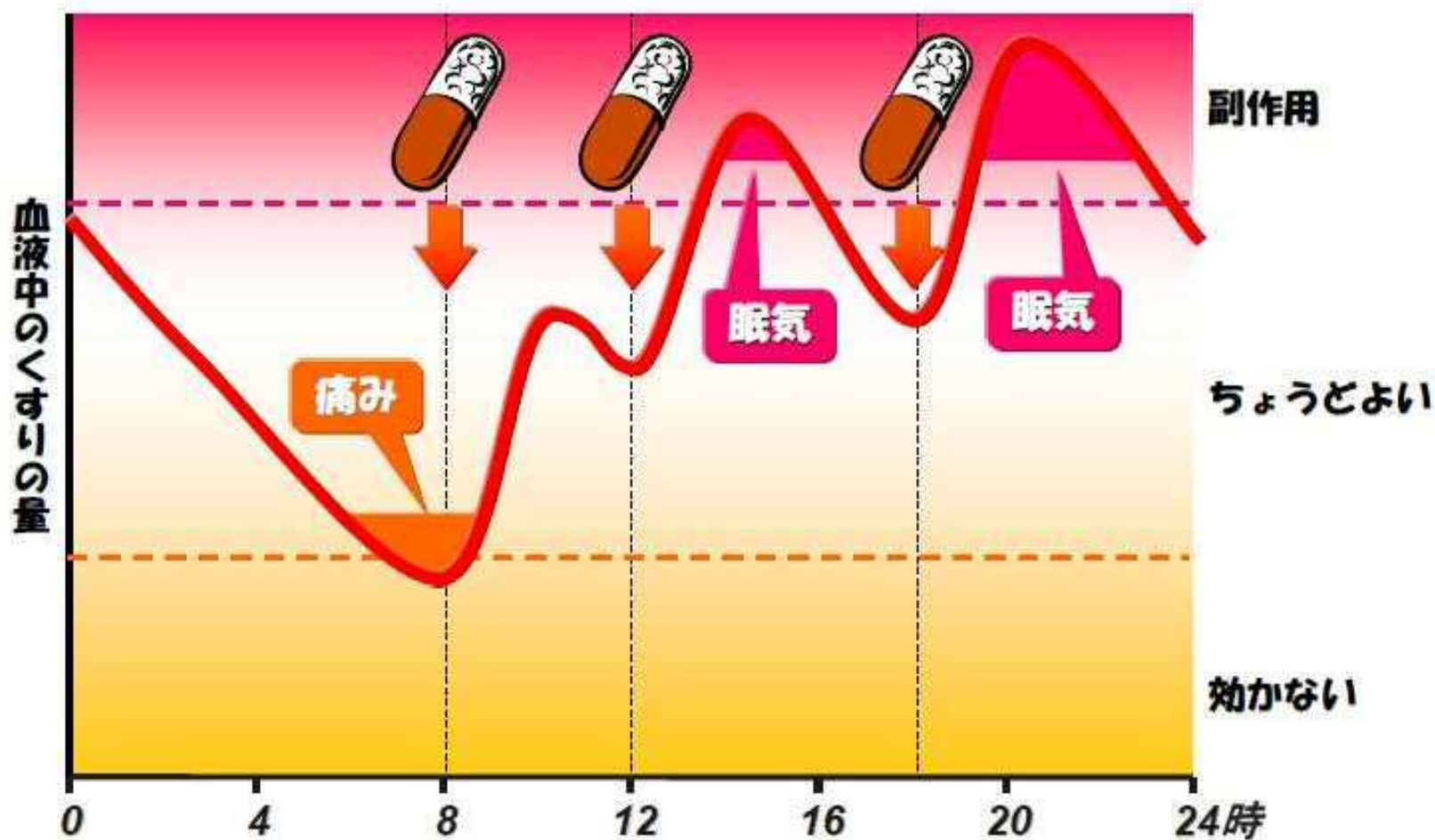
医療用麻薬を服用するときに大事なこと

- ・決められた時間(等間隔)に服用する。
- ・急な痛みが出てきたときは我慢せずに
頓服薬(レスキューと言います)を使う。
- ・痛みや副作用の“感じ”を伝える
(記録しておくことがオススメです)

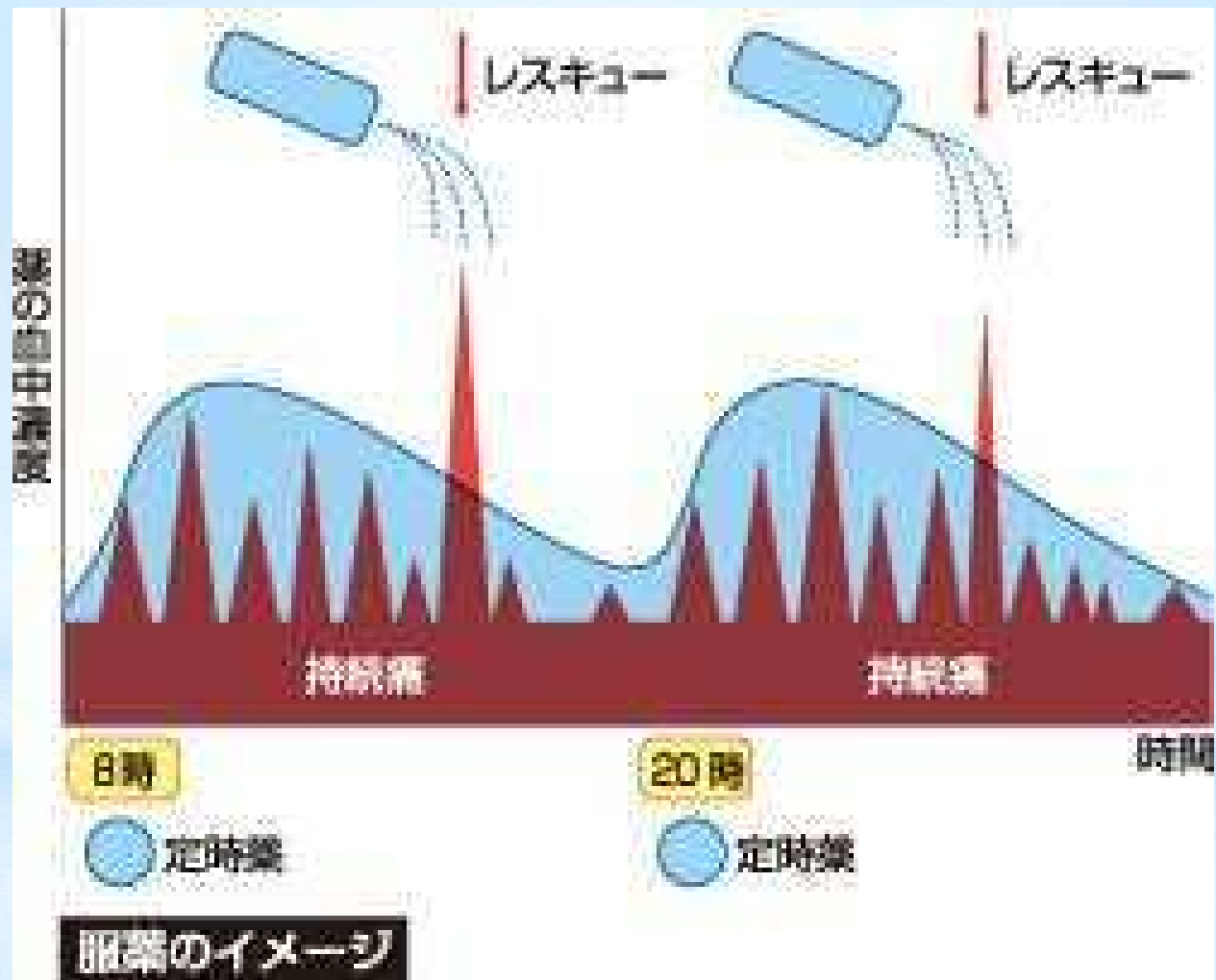
決められた時間で服用すると・・・



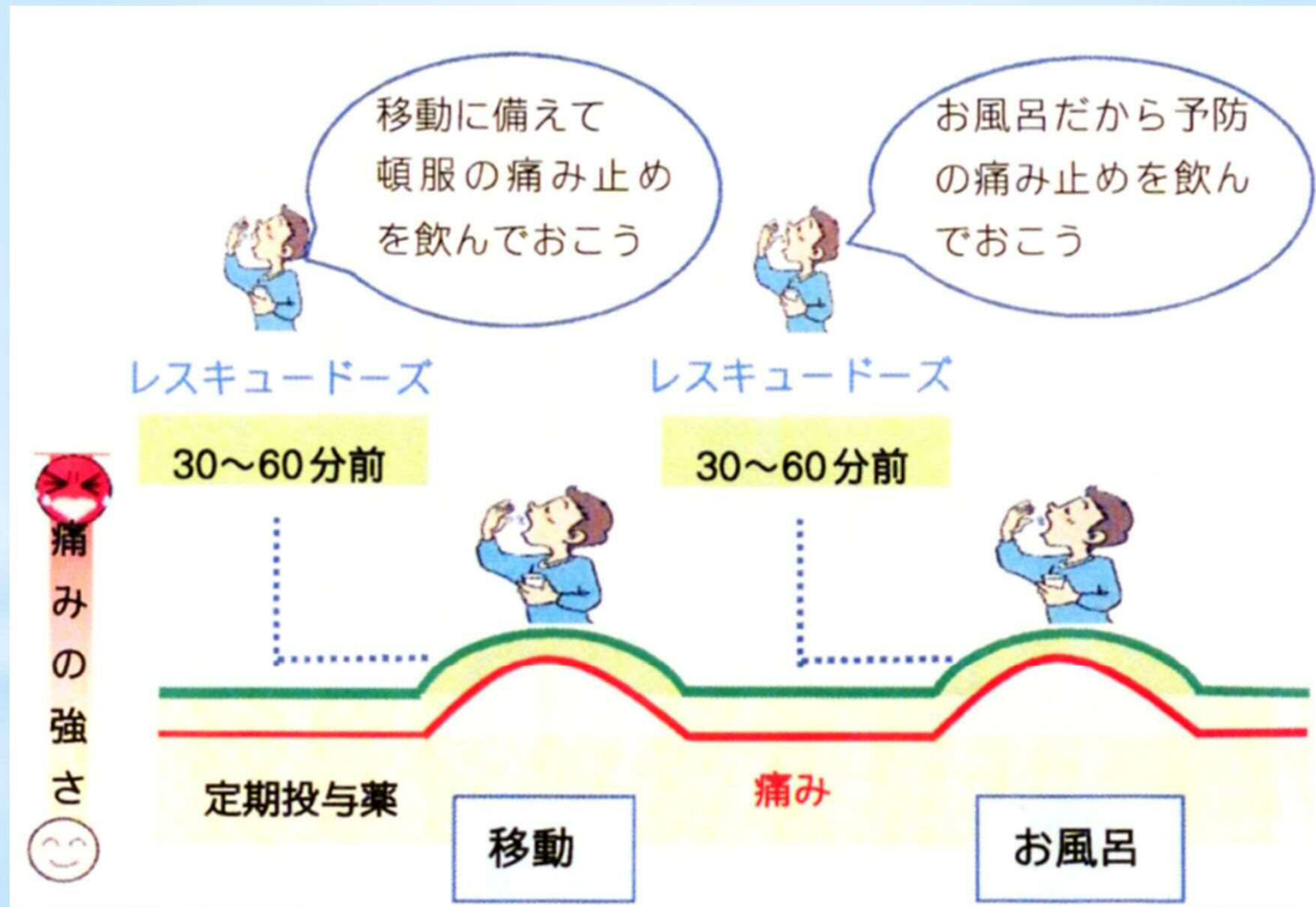
決められた時間に服用しないと・・・



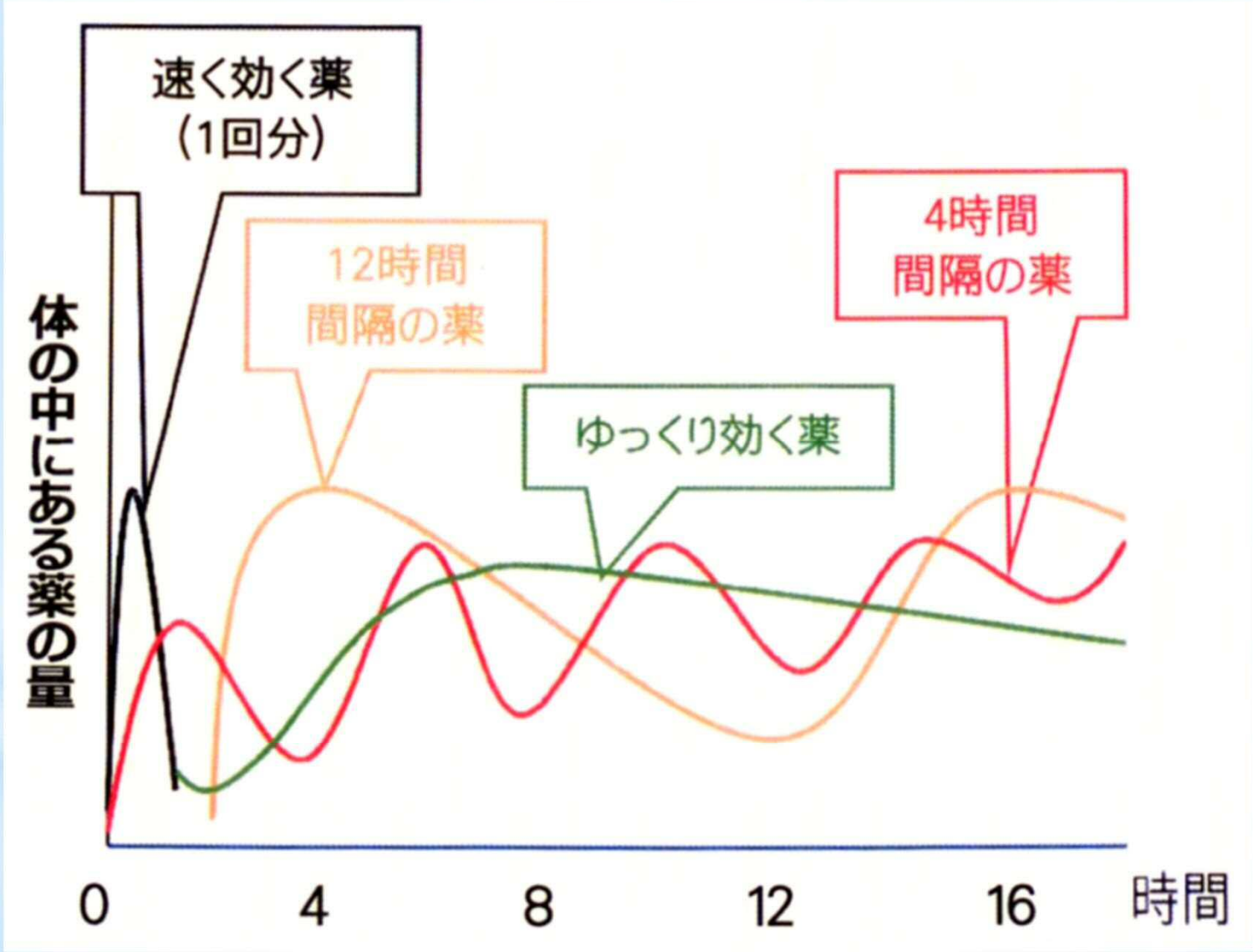
突然の痛み（突出痛）には・・・



予防としてのレスキュードーズ



医療用麻薬の種類





MSコンチン®錠

モルヒネ塩酸塩錠



オキシコンチン®TR錠



ピーガード®錠

錠剤



メサペイン®錠



タペンタ®錠



ナルサス®錠



ナルラピド®錠



カプセル剤

パシーフ®カプセル



メルパス®細粒

粒剤

オキノーム®散

坐薬



アンパック®坐剤



イーフェン®バツカル錠



アブストラール®舌下錠



パッチ
(貼り薬)

1日に1回タイプ



フェントス®テープ

ワンデュロ®パッチ

3日に1回タイプ



デュロテップ®MTパッチ (3日に1回)

水薬



オプソ®内服液

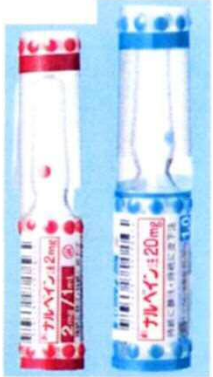
注射



フェンタニル注射液



アンパック®注



ナルベイン®注



オキファスト®注



モルヒネ塩酸塩注射液

呼吸困難の治療 モルヒネ



- ・がん患者さんの呼吸困難に対する改善効果が証明されている。

Bruera E. Ann Int Med 1993;119:906-7

Mazzocato C. Ann Oncol 1999;10:1511-4

- ・治療に用いる量では血液中の酸素量が減ったり、吐いた息の二酸化炭素量が増えたり、呼吸が抑えられるようなことはない。

Bruera E. J Pain Symptom Manage 1990;5:341-4

- ・呼吸困難に対するモルヒネ使用による死亡率の上昇は報告されていない。

医療用麻薬の副作用 と 対処法

**医療用麻薬にも他の薬と同様に
正しい量を使っても副作用が
あらわれることがあります。**

代表的なもの

便秘

吐き気

眠気

しかし・・・

こうした副作用は、他のお薬を用いることで
症状が軽くなったり、時間とともに症状が
なくなることがほとんどです。

つまり・・・

痛みも薬による副作用も

我慢する必要はありません！！

便秘について

- ・医療用麻薬服用患者さんの約8割が経験。
- ・医療用麻薬服用期間中はずっと見られる。
(一部製剤は除く)







下剤を服用して調節



医療用麻薬の便秘に特化した薬



- ・医療用麻薬の治療で起こる便秘症状を防ぐ。
- ・下剤と一緒に使える。
- ・一時的な下痢。医療用麻薬の服用をやめた時は、この薬もやめなければならない。

便の性状			お薬の工夫
1	かたい(コロコロ状)		便を軟らかくする薬を増やします。 強くいきまないと出ないときは、大腸の動きをよくする薬を増やします。
2	ふつう(かため)		
3	ふつう(やわらかめ)		これまでと同じように下剤を使いましょう。
4	やわらかい(半練状)		
5	下痢(泥状)		下剤を減らします。 または、1回分お休みしましょう。
6	下痢(水様)		

強くいきまずに、ふつう(やわらかめ)の便が出るのを目標に調節

吐き気について

- ・医療用麻薬服用患者さんの約3割。
- ・服用を始めた最初のころや、薬の量を増やした時に、1～2週間みられることがあるが、**2～3週間で自然におさまってくる。**

吐き気止めを使う

- ・その間は、予防のために吐き気止めと一緒に服用すると吐き気を抑えることができる。



- ・症状が改善しないときは、吐き気止めを増やしたり、他の医療用麻薬に変更。

眠気について

- ・医療用麻薬服用患者さんの3割が経験。
- ・眠気は服用を始めた最初のころや、薬の量を増やした最初の2～3日みられることがありますが、多くの場合、**4～5日続けて医療用麻薬を使っているうちに体が慣れてきて、その後は症状がなくなる**ことがほとんど。
- ・症状が改善しないときは、使用量をへらしたり、他の医療用麻薬に変更。



その他に

・退薬症状

使っていた医療用麻薬の使用を急に止めることで
できることがある。

(汗をかく、あくびやくしゃみ、下痢、イライラ感など)

薬の効果が急になくなることに、体が順応しきれな
かったときにおこる。

外出するときは、少し余分に薬を持ち歩くようにする。

医療用麻薬の保存や注意すること

- ・子供、ペット、認知症の方が手の届かない場所に保管や廃棄する。
- ・他の人にあげない(法律上の規制あり)。
- ・薬を砕いたり、割ったり、切ったりしない。
- ・貼り薬は入浴時や発熱した時に注意。
- ・使わず余ったり、不要になった場合は、安全に廃棄するために病院や薬局へ返す。

最後に

医療用麻薬による痛みの治療は

「痛み」をとること

「副作用」に上手に対応すること

この2点が大事です

**“痛み”と“副作用”のバランスを
上手にといながら痛みで辛いことが
少なくなるように願っています。**

Q1 我慢できる痛みなら、放っておいても大丈夫ですか？

日本の社会では、古くから「痛みを我慢するのが美德」と賛美されてきましたが、**実は、我慢することで、痛みが慢性化してしまふことがあります。**また、我慢できなくなるほど**痛みが強くなってからの治療では、薬剤量がより多く必要**になります。長引く痛みは身体だけでなく精神的にも大きな影響を与える場合があります。**決して痛みが続く場合には放っておかず、早めに医療機関に相談しましょう。**

Q2 医療用麻薬によって胃が荒れる ことはないのでしょうか？

医療用麻薬は、頭痛の時などに使う痛み止めの薬とは作用が異なり、胃を荒らすことはありません。ですから、**医療用麻薬はお腹が空いているかどうかに関係なく決まった時間に飲んでください。**

Q3 医療用麻薬を使いながら、仕事や車の運転をすることはできるのでしょうか？

医療用麻薬を使うと眠くなることがあります。仕事をすることは可能ですが、車の運転はやめた方がよいでしょう。担当医と具体的に相談してみてください。

Q4 医療用麻薬を使うと抗がん剤が効かなくなるようなことはありませんか？

医療用麻薬と抗がん剤を合わせて使用しても抗がん剤が効かなくなることはありません。

痛みは医療用麻薬でしっかりおさえて、なるべく楽に治療を行えるように考えていくことが大切です。

**Q5 医療用麻薬を使って痛みがない状態にすると、
抗がん剤や放射線治療がどのくらい効いたか
わからなくなってしまうのではないのでしょうか？**

**医療用麻薬を使っている間も、医師は検査結果などから、
総合的に治療効果を判断します。**

判定に困ることはありません。

**痛みが続いている状態で治療を受けるのは、とても
つらいことです。痛みを我慢せずに伝えてください。**

Q6 医療用麻薬の量を増やしても、痛みがとれません。薬が効かない体なのでしょうか？

がんによって神経そのものが侵されたり、圧迫されたいして起きる痛みなどには、医療用麻薬は効きにくくなります。

その場合は、医療用麻薬に加えて、鎮痛補助薬と呼ばれる薬を使って痛みをやわらげます。